

新学術創成研究機構 異分野融合セミナー



糖鎖の構造解析を 基軸とした糖タンパク質 の機能研究

—— 矢木 宏和 先生 ——

名古屋市立大学大学院薬学研究科 准教授
自然科学研究機構生命創成探究センター 客員准教授

日時

12月20日(金) 16:00-17:00

場所

がん進展制御研究所4F セミナー室

生体内に存在するタンパク質の約半数は糖鎖修飾を受けているといわれています。糖タンパク質上の糖鎖はタンパク質の安定性や溶解性を高めるだけでなく、タンパク質間相互作用を制御したり、糖鎖そのものがタンパク質に認識されることで、さまざまな生命機能を担っています。しかしながら、糖鎖の構造は、分岐性、構造異性、構成残基の類似性がみとめられ、一般的には簡便な構造解析法がありません。矢木先生らは、独自の糖鎖の構造解析技術を開発し、それらを利用して、神経幹細胞やがん細胞における糖鎖の機能解析を実施しております。本発表では、矢木先生の最近の知見を含めこれまでの成果を発表をして頂く予定です。どうぞ皆さま、奮ってご参加ください。

お問い合わせ

金沢大学がん進展制御研究所 がん・老化生物学研究分野
金沢大学新学術創成研究機構 老化統合システム研究ユニット

城村由和 (内6735)